

まことこの道さつき【皐月】五月

後水尾天皇御製

絶えせじな

かみよ

その神世より人の世に

うけてただしき

しきしま

敷島の道



家庭祭祀さいしのおすすめ

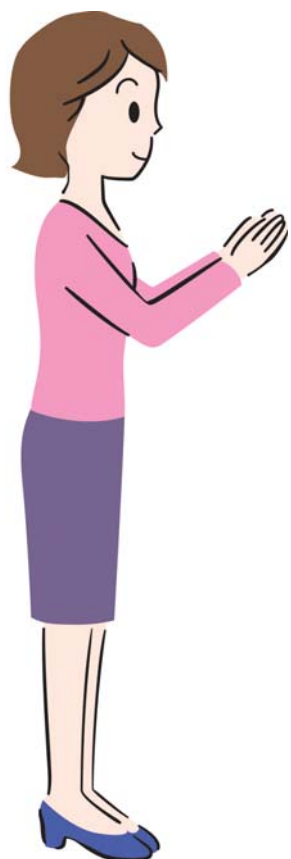
二拝二拍手一拜でお参りしましょう。

拜礼の作法

1 まず二回深く頭を下げます。



2 二拝したあと、胸の前で両手を合わせ、右手を少し下にずらして二回手を打ちます。二拍手のあと、両手の指先を揃えて、祈りをこめます。



3 最後にもう一回深く頭を下げます。



神奈川県神社庁ウェブサイト



# まことの道

五月

ごみずのおてんのうぎよせい  
後水尾天皇御製

絶えせじなその神世より人の世に  
かみよ  
うけてただしき敷島しきしまの道

自由に一枚づつお持ち下さい。

神奈川県神社庁

〒235-0019横浜市磯子区磯子台20-1

TEL:045(761)6387

FAX:045(761)0100

E-mail:k-jinjacho@kanagawa-jinja.or.jp



# 5月の 祝日

- 憲法記念日
- みどりの日
- こどもの日

## 憲法記念日(五月三日)

「日本国憲法の施行を記念し、  
国の成長を期する」

戦後に日本国憲法が施行された日です。近年は現行憲法が現実の国際社会および国民生活にそぐわない点が多く指摘されています。改めて今の日本に相応しい憲法について考えてみてはいかがでしょうか。

## みどりの日(五月四日)

「自然に親しむとともにその恩恵に  
感謝し、豊かな心をはぐくむ」

昭和六十一年に「国民の休日」の名称で定められていましたが、平成十九年より「みどりの日」となりました。

我が国は国土面積の多くを山々が占めています。自然がもたらしてくれる恩恵に感謝すると共に、近年問題が顕在化している環境問題についても目を向けていきましょう。

## こどもの日(五月五日)

「こどもの人格を重んじ、こ  
どもの幸福をはかるととも  
に、母に感謝する」

「端午たんごの節句せきく」とも言われ、この日に蓬よもぎなどの薬草や菖蒲しょうぶなどで厄払いしたことに由来します。江戸時代には男の子の成長を願う行事として定着し、鯉こいのぼりや甲冑かちゅうを飾り、柏餅かしわもちや粽ちまきをいただきます。